



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社 創健社

上場取引所 東

コード番号 7413 URL <http://www.sokensha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 靖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 飯田雅之

TEL 045-491-1441

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,763	1.7	29	8.6	32	10.8	22	7.8
2023年3月期第3四半期	3,700	4.4	32	8.9	36	6.3	24	40.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 33百万円 (10.5%) 2023年3月期第3四半期 30百万円 (19.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	31.66	
2023年3月期第3四半期	34.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	3,289	1,117	34.0	1,596.37
2023年3月期	2,904	1,090	37.5	1,557.90

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 1,117百万円 2023年3月期 1,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		10.00	10.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 2024年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 記念配当10円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	3.2	20	24.1	22	26.2	10	38.8	14.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	705,500 株	2023年3月期	705,500 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	5,745 株	2023年3月期	5,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	699,755 株	2023年3月期3Q	699,755 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9
(その他注記事項)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日～12月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの5類への移行とともに行動制限が緩和されたことで人流が活発化するなど、経済が正常化してまいりました。一方で長期化しているウクライナ問題、原油などのエネルギー資源や原材料価格、販売価格等の度重なる値上げ、円安の進行等は、依然として景気の先行きを大きく不透明にしております。

当社グループを取り巻く食品業界におきましては、外食産業、観光産業向けの需要は緩やかな回復の兆しがみられ、加えてECサイトやデリバリーサービスなど、非接触での販売・サービスが拡大しておりますが、物価上昇に伴う消費者の節約志向が高まり、夏場の猛暑による高温障害の影響で農作物の品質低下など、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の下、不要な食品添加物を使わない自然食品専門企業として55年余の年月を積み重ねてきた歴史に信頼をいただいている当社グループは、第6次中期経営計画『新たな成長に向けた価値観の向上』（2023年4月1日～2026年3月31日まで）を作成しました。その初年度となります当連結会計年度におきましては、環境に配慮したオーガニック商品や身体にやさしいプラントベース商品を消費者に分かりやすく販売し、当社グループブランド商品のファン作りに注力するとともに、目標の営業利益額を達成するために役員・社員一丸となって取り組む所存でございます。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの商品品目別売上高の主な増減につきましては、「調味料」が、液体だし等の売上減があったものの、マヨネーズ等の売上増により前年同四半期比79百万円増（6.5%増）の13億14百万円、「嗜好品・飲料」が、豆乳等の売上減があったものの、チョコレート等の売上増により前年同四半期比53百万円増（7.2%増）の7億97百万円、「副食品」が、リニューアル中のフリーズドライスープ等の売上減があったものの、有機トマト缶等の売上増により前年同四半期比5百万円増（0.6%増）の9億73百万円となりました。しかしながら、「油脂・乳製品」が、容量を統合いたしましたマーガリン等の売上増があったものの、えごま油等の売上減により前年同四半期比29百万円減（8.1%減）の3億38百万円、「その他」が、日焼け止めクリーム等の売上増があったものの、アロマスプレー等の売上減により前年同四半期比20百万円減（30.0%減）の48百万円、「乾物・雑穀」が、発芽玄米等の売上増があったものの、休止中のプロテイン等の売上減により前年同四半期比13百万円減（6.7%減）の1億94百万円、「栄養補助食品」が、リニューアルしたハトムギ酵素等の売上増があったものの、ミドリムシ等の売上減により前年同四半期比12百万円減（11.4%減）の96百万円となりました。この結果、全体の売上高は、37億63百万円（前年同四半期比62百万円増、1.7%増）となり、売上総利益率24.9%と前年同四半期比0.2ポイント減となりました。販売費及び一般管理費は9億5百万円（前年同四半期比8百万円増、0.9%増）となり、営業損益につきましては、営業利益29百万円（前年同四半期比2百万円減、8.6%減）となり、経常損益につきましては、経常利益32百万円（前年同四半期比3百万円減、10.8%減）という結果にて終了しました。また親会社株主に帰属する四半期純損益につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益22百万円（前年同四半期比1百万円減、7.8%減）となりました。

品目別販売及び仕入実績の状況

当社グループの事業は単一グループであり、当第3四半期連結累計期間の販売及び仕入実績をセグメントごと及び事業部門ごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

① 販売実績

品目別	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		前年同四半 期比	主要商品
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
油脂・乳製品	368,756	10.0	338,937	9.0	8.1%減	マーガリン・ベに花油・えごま油・オリーブ油・ココナッツオイル・菜種油・原材料用サラダ油・ごま油、カメリナオイル
調味料	1,234,905	33.4	1,314,696	34.9	6.5%増	醤油・味噌・砂糖・塩・酢・カレールー・シチュー・マヨネーズ・ドレッシング・液体だし・顆粒だし・醗酵調味料・蜂蜜
嗜好品・飲料	744,035	20.1	797,724	21.2	7.2%増	菓子・野菜果汁飲料・お茶・ドライフルーツ・五穀茶・発酵飲料・ナッツ類・メイシーシリーズ(菓子)・豆乳・はちみつ製品
乾物・雑穀	208,522	5.6	194,535	5.2	6.7%減	小麦粉・パン粉・米・黒米・雑穀・鱈節・昆布・ひじき・蓮根粉・ハトムギ粒・餅きび・押麦・キヌア・切干大根・チアシード・炒り胡麻・もち麦・味付のり・干し桜えび・タピオカ粉末・おから
副食品	967,147	26.1	973,038	25.8	0.6%増	ジャム・スープ・レトルト食品・麺類・缶詰・熟成発酵黒にんにく・パンケーキ粉・らっきょう甘酢漬・シリアル食品・みそ汁・お節お重商品・炊き込みごはんの素・五目ちらし寿司の素・かき揚げ(冷凍)・コンビーフ・ピーナッツスプレッド・蒲鉾
栄養補助食品	108,530	2.9	96,143	2.6	11.4%減	青汁・キダチアロエ・梅エキス・ミドリムシ・ハトムギ酵素・乳酸菌・天茶エキス・コラーゲン・碁石茶・生姜粉末・板藍根・ルイボス茶・ルテイン・モリンガ(ハーブ系青汁)・くま笹エキス・ビタミンC
その他	69,076	1.9	48,331	1.3	30.0%減	トイレタリー・機械器具・化粧品・虫よけスプレー・歯磨き粉・ウイルス対策品など
合計	3,700,974	100.0	3,763,406	100.0	1.7%増	—

② 仕入実績

品目別	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		前年同四半 期比
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
油脂・乳製品	291,859	10.4	271,353	9.6	7.0%減
調味料	933,804	33.2	999,882	35.2	7.1%増
嗜好品・飲料	584,791	20.8	621,220	21.9	6.2%増
乾物・雑穀	183,205	6.5	169,508	6.0	7.5%減
副食品	679,566	24.2	649,624	22.9	4.4%減
栄養補助食品	65,537	2.3	60,438	2.1	7.8%減
その他	74,474	2.6	65,263	2.3	12.4%減
合計	2,813,238	100.0	2,837,291	100.0	0.9%増

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3億36百万円の増加となりました。この主な要因は、「受取手形及び売掛金」の2億88百万円増加及び「商品及び製品」の22百万円増加などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて49百万円の増加となりました。この主な要因は、「投資有価証券」の26百万円増加などによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3億85百万円増加し、32億89百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3億49百万円の増加となりました。この主な要因は、「支払手形及び買掛金」の3億55百万円増加などによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて8百万円の増加となりました。この主な要因は、「リース債務」の11百万円増加などによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3億58百万円増加し、21億72百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて26百万円の増加となりました。この主な要因は、「利益剰余金」の15百万円増加（親会社株主に帰属する四半期純利益22百万円の計上、配当総額6百万円）及びその他有価証券評価差額金11百万円増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関しましては、前回予想（2023年5月19日に発表いたしました連結業績予想）から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,280,005	1,296,302
受取手形及び売掛金	695,831	983,935
商品及び製品	292,815	315,330
仕掛品	110	960
原材料及び貯蔵品	27,377	30,708
その他	45,220	50,157
貸倒引当金	△74	△97
流動資産合計	2,341,286	2,677,296
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	322,325	333,670
減価償却累計額	△266,549	△271,089
建物及び構築物（純額）	55,776	62,581
土地	88,371	88,371
リース資産	29,501	44,573
減価償却累計額	△15,660	△19,172
リース資産（純額）	13,841	25,401
建設仮勘定	938	639
その他	211,882	219,069
減価償却累計額	△185,754	△192,327
その他（純額）	26,127	26,741
有形固定資産合計	185,056	203,735
無形固定資産		
その他	24,018	24,271
無形固定資産合計	24,018	24,271
投資その他の資産		
投資有価証券	63,168	90,051
保険積立金	240,198	252,852
繰延税金資産	18,655	13,538
その他	32,490	28,218
貸倒引当金	△783	△765
投資その他の資産合計	353,729	383,895
固定資産合計	562,805	611,902
資産合計	2,904,091	3,289,199

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	455,608	810,776
短期借入金	527,547	527,723
リース債務	4,621	5,960
未払法人税等	13,736	4,693
賞与引当金	24,094	10,822
その他	119,039	134,456
流動負債合計	1,144,646	1,494,431
固定負債		
長期借入金	319,661	321,384
リース債務	6,721	18,071
役員退職慰労引当金	137,300	144,700
退職給付に係る負債	175,615	163,557
その他	29,996	29,983
固定負債合計	669,294	677,696
負債合計	1,813,941	2,172,128
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金	45,965	45,965
利益剰余金	126,491	141,647
自己株式	△11,154	△11,154
株主資本合計	1,081,767	1,096,923
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,381	20,147
その他の包括利益累計額合計	8,381	20,147
純資産合計	1,090,149	1,117,070
負債純資産合計	2,904,091	3,289,199

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	3,700,974	3,763,406
売上原価	2,771,101	2,827,944
売上総利益	929,873	935,461
販売費及び一般管理費	※ 897,103	※ 905,524
営業利益	32,769	29,937
営業外収益		
受取利息	31	37
受取配当金	2,086	2,193
仕入割引	2,494	2,349
破損商品等賠償金	421	401
保険金収入	2,479	—
その他	1,808	2,583
営業外収益合計	9,321	7,565
営業外費用		
支払利息	3,401	3,245
棚卸資産廃棄損	2,507	—
支払手数料	—	1,866
その他	182	288
営業外費用合計	6,091	5,400
経常利益	36,000	32,103
特別損失		
固定資産除却損	13	535
特別損失合計	13	535
税金等調整前四半期純利益	35,987	31,568
法人税、住民税及び事業税	11,953	9,414
法人税等合計	11,953	9,414
四半期純利益	24,033	22,153
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,033	22,153

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	24,033	22,153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,659	11,766
その他の包括利益合計	6,659	11,766
四半期包括利益	30,693	33,919
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,693	33,919
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

当社グループは、健康自然食品の卸売業として単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

当社グループは、健康自然食品の卸売業として単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

（その他注記事項）

（四半期連結損益計算書関係）

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
荷造運送・保管費	270,085千円	260,628千円
貸倒引当金繰入額	129	5
給料手当及び賞与	224,265	229,251
研究開発費	28,055	26,606
退職給付費用	11,015	13,315
役員退職慰労引当金繰入額	7,300	7,400
賞与引当金繰入額	10,190	9,189

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
減価償却費	19,036千円	20,994千円